

ステージゲート審査(排泄支援)チェックシート(案)

項目番号	項目			求められる要件	目標とする活動項目	評価方法				
	上位	中位	下位			概要	今年度に 実機にて 評価を行うか	重点課題 の定義か	必須項目か	
1	有用性	主機能	姿勢維持機能	安定した排泄姿勢を維持できる。	腰掛け式便器である。	一連の排泄行為を行う。	書面確認		○	○
2					排泄時の姿勢を維持するための機能がある。		書面確認			
3					便座高は使用者の足裏が床につく高さである。		書面確認			
4			排泄物処理機能	排泄物を都度外部に排出できる。または複数回分の排泄物をためることができる。(右欄のいずれか一方を実現する)	排泄物を都度外部に排出する方式である 複数回分の排泄物を容器や袋に密閉してためることができる。	頻回の排泄物処理を必要としない。	書面確認		○	○ どちらか一方
5							書面確認		○	
6			陰部清拭・洗浄機能	排泄後の陰部清拭を容易に実施できる。または洗浄・乾燥機能により清拭が不要である。	排泄後の陰部清拭を容易に実施できる。	排泄の一連の動作が安全・容易に実現できる。	書面確認			
7					洗浄・乾燥機能がある。		書面確認			
8			設置位置調整機能	室内での設置位置を調整可能である。 【配管がある機器のみ該当】 室内での設置位置を調整可能である。	便器が床面に対して移動可能な形態である。	便器を適切な場所に移動させることができる。	書面確認		○	○
9					介護者1名で便器を移動させることができる。		書面および動作確認	○		
10					身体負担が小さい姿勢 で便器を移動させることができる。					
11					配管は一般的な施設居室室内での便器の移動に追従可能な長さを持つ。		書面確認			
12			配管は便器の移動に追従可能な可とう性を持つ。	書面および動作確認	○					
13			臭気							
14			騒音							
15			人・機械インタフェース							
16			人間適合性							
17			可用性 (アベイラビリティ)							
18	安全	リスク低減								
19	開発コンセプト					書類審査				
20	安全コンセプト					書類審査				
21	リスクアセスメント					書類審査				